

## 2019年度 通所「あかしあ」自己評価

日頃より、通所「あかしあ」の運営にご協力いただき、ありがとうございます。

昨年度に引き続き、児童発達支援・放課後等デイサービスのガイドラインに基づき、自己評価をさせていただくべく、利用者ご家族の皆さまおよび、職員へのアンケート調査を行いました。

調査期間：2019年12月20日から2020年1月24日 回答率：50名中36名（72%）

「あかしあ」は、生活介護も含めた一体型の事業所ですので、生活介護の利用者にもアンケートにご協力いただき、その結果もふまえた自己評価となっております。

### ○環境・体制整備

スタッフの入れ替わりが多くありましたが、不備のないように報告・連絡・相談を意識して、日々の業務に取り組んできました。人員配置の基準は満たしていますが、スタッフの方がより人員不足の実感を持っているようです。医療的なケアが必要な方も多くいらっしゃる状況でもありますので、人的にも質的にも不足のないように努めていきます。

### ○適切な支援の提供

設定活動（療育）の提供、個別支援計画に関しては、概ね好意的な意見をいただいております。

保育士を中心とした趣向を凝らした療育活動を、これからも続けていきます。

相談支援事業所をはじめ、地域の社会資源との連携をはかることで、包括的に利用者ご家族を支えていけるようにしていきます。

### ○家族への説明・対応等

明るくアットホームな雰囲気が好評をいただいております。職員一同、利用者さんと一緒に楽しみながら、笑顔を大切にしていきたいと思っております。

スタッフの接遇面につきましては、概ね問題なくできているように思われます。しかしながら、忙しそうにしている、声をかけづらいという意見もいただきました。特に送迎が重なる時間だと、慌ただしさからそのように感じることもあるかもしれません。お待たせしてしまうこともあるかもしれませんが、どうか遠慮なくお声がけください。

### ○非常時の対応

医師の回診があるので、体調面に関しては、安心感が高いという評価をいただいております。

災害対策につきましては、皆さん不安を感じる部分もあるようです。通所「あかしあ」には、通用口が2カ所ありますので、災害の状況に合わせて避難していくことを基本としています。

また、病院自体を避難拠点として考えていく動き方も想定しています。

災害時、当院がかかりつけ医の場合は、訪問看護ステーションで問い合わせ等を受けていくことになっています。

## ○満足度

送迎については、充分ではないという意見を多くいただきました。運転手や送迎車の確保といった面ですぐに対応できる状況にないため、ご理解いただきたく存じます。

入浴サービスにつきましては、概ねご好評をいただいておりますが、利用ごとに毎回入浴したいというご意見もいただいております。1日あたりに入浴できる人数には限りがあるため、利用者が少ないときなどには、臨時で入浴いただけるように配慮させていただいております。

食事支援におきましても、概ねご満足いただけているようです。栄養管理室と連携をはかり、その人に合った食形態や、食事方法でご提供させていただきます。

また、通所「あかしあ」の事業所としての総合的な支援にも、概ね不足はないという意見をいただいております。

医療的なケアが重篤な方、呼吸器等を利用されている方につきまして、ニーズの高まりに事業所としてどこまで応えられるかが課題と考えております。

地域の自立支援協議会等でも、課題として提言することで地域ぐるみで考えてまいります。

この度は、アンケート調査にご協力いただきまして、感謝申し上げます。

貴重なご意見、「あかしあ」への暖かい応援メッセージなど、ひとつひとつの記載を真摯に受け止めて、今後のサービス提供に活かしていく所存です。

ガイドラインにおいて、アンケート調査および自己評価は毎年実施することと規定されております。アンケート項目についてのご意見もいただきました。中にはお答えしづらい設問もあるかもしれませんが、基本的にはガイドラインに則った項目立てとなっております。

利用者ご家族の皆さまにおかれましては、大変お手数をおかけすることになりますが、ご承知おきいただければ幸いです。

今後とも、通所「あかしあ」への変わらぬご理解、ご協力のほどを、どうかよろしく願いいたします。

2020年3月1日

独立行政法人国立病院機構 西新潟中央病院 療育指導室長  
通所「あかしあ」児童発達支援管理責任者・サービス管理責任者 稲澤 淳一